

活動報告 2025 年 8 月～2025 年 11 月



相洋高校から 3 名の参加のパトロールでした。



直前の夏休みボランティアにも参加していた相洋高校からインターアクト部の 3 人が 8 月 16 日のパトロールにも顔を見せてくれました。毎月 2 回の地道な活動ですが、メダカ生息地を見守るとても大切なウオーキングです。季節による水温の変化や、生き物たちの様子、雑草の繁り具合や外来植物のチェック、相変わらず多いゴミの清掃と分別、この日の人数は 16 名。いつもより多めの皆さんがパトロールに参加されました。第一日曜日と第三土曜日に行っています。9 時半に倉庫前に集合し、2 時間ほどを歩きますが、皆さんもお気軽にご参加ください。いつも参加される方には、メールや LINE で荒木さん、由季さんから連絡が入ることになっていますが「私も是非！」という方は事務局村田までご連絡ください。



3 枚の写真は、11 月 2 日のパトロール時のひとコマ。酒匂川越しに綺麗に雪化粧を始めた富士山を望むことが出来ました。

猛暑に負けない品種「虹のきらめき」の稲刈りが行われました。



10月5日、めだかサポーターの会管理の田んぼで稲刈りが行われました。44名の皆さんが参加（サポーターの会から17名、呼びかけで集まってくれた方27名、5月の田植えにも参加された方が12名いらっしゃいました）ここ数年の猛暑のこともあり人気となっているのが、暑さに強い品種。山田さんが「虹のきらめき」を選んでくれました。順調に刈り取りはお昼には終了。そのあと残られた皆さんで脱穀作業のお手伝い。お疲れさまでした。今年の収量は150kgほど。昨年より豊作となりましたよ。



続いて、10月27日酒米の稲刈りが行われました。自然農法（不耕起田んぼ）での挑戦でしたが、こちらもしっかりとした稲穂（品種・吟のさと）がたわわでした。雨に振り回され、実施日が二転三転し月曜日となってしまったため、参加できたのは5名だけ。脱穀が終了したのは夕刻4時。こちらは写真の記録がありません。今年も大井町の井上酒造に納められ、「純米吟醸酒 左岸」となります。ぜひお試しください。フルーティです。井上酒造のホームページから注文することができます。

SDGs パートナー通信に紹介されています。

おだわら SDGs パートナーに登録されている（現在 270 ほどの企業・市民グループ・学校など）各者のコラボレーションを紹介するパートナー通信が定期的に発信されていますが、当会が5月に実施した「田植え」イベントが取り上げられました。当日は、7つほどの団体が参加して交流を深めました。この発信は、小田原市のホームページからも見るすることができます。



Youtube 動画の発信回数を増やします。

めだかサポーターの会には公式アカウントがあるのですが、従来は SAVEJAPAN プロジェクトの記録動画がほとんどで、普段の活動紹介などがなかなか出来ていない状況でした。このほど、SNS の活用、活性化を目的として X（旧 Twitter）、Youtube、Instagram の活性化を推進していきます。既に、大橋さんが X の更新に取り組まれています。Youtube に関しても荒木さん、古屋さん、府川さん等が動画コンテンツ作成を試みています。試作として「水辺のパトロール」という3分程の動画を LINE パトロールグループに限定枠で共有中です。皆さんからのご意見もお聞きし、活動に反映していきますので、ご提案等あればご連絡をお願いいたします。

（今後、会全体の LINE 配信→一般公開→会のインスタのストーリーに投稿→モニター数チェックの流れです）



「芋煮と、新米と、音楽を楽しむ集い」84 名が大集合！

11 月 16 日、田んぼのテラスに 84 名の皆さんが集まりました。大人 67 名、中学生以下 17 名、サポーターの会の会員の皆さん 18 名（お子さん 5 名）でした。食材の準備や会場の事前の草刈、当日の備品の搬入や調理、たくさんの皆さんのご協力をいただきました。

特に、大橋さん、川上さん、井上さんには特別に感謝です。

また、さまざまな活動をされている友人、仲間へ声をかけてくれた赤松さん夫妻、お疲れさまでした。

昨年からこうした懇親会には会員以外の方にも広く声をかけて、この桑原の地区の田んぼ風景に親しんでいただける皆さんを増やす試みを行っています。

やがて、メダカの大切さ、貴重な生態系への理解も深めてもらって、私たちの普段の活動にも参加してもらいたい、というのがホンネです。今回、参加してくれ

た音楽グループ「わをん」の皆さんは今年の稲刈りにも来てくれましたし、旭丘高校の 2 人も夏休みボランティアの受け入れの時、ザリガニ駆除活動も行ってくれています。市民の皆さんとともに、この日は加藤市長、市議の寺島さん、稲永さん、市民課の方や農政課の方、産業政策課の方、県の NPO 協働推進課の皆さんなど行政の側からも多くの方がお見えになりました。途中、市長のご挨拶、山田会長の話などお二人ともこの地域の貴重さと替え難い農業景観について話され、多くの皆さんに私たちの普段の活動への思いが伝わることになったと信じています。

アコースティックグループの「わをん」さんは、リクエストに応じていただき、「めだかの学校」から始まり、ユーミンの「ひこうき雲」、幼稚園や保育園で親しまれているという「虹」、唱歌「ふるさと」などを演奏していただきました。来年には三の丸ホール小ホールでコンサートを計画されているとのこと。楽しみがひとつ増えました。

また、「めだか募金箱」を用意したところ、4550 円のご寄付を頂戴することができたこともご報告します。

そして、日本新薬さんからは参加人数分の飲み物を差し入れていただいたこと、川上さんからはどっさりと美味しいキーウイをいただいたこともご報告します。

